

&lt;連続講座&gt;

# いま何を語るべきか

## — 関東大震災朝鮮人虐殺 —

1923年の関東大震災のとき多くの朝鮮人が虐殺されました。小池百合子東京都知事は、「死者の数があいまいではないか」という論争などを受けて、追悼文を送ることを2年続けて見合わせました。惨事は本当に不透明なものなのでしょうか。さまざまな人の努力によって、詳細な経緯や真相がいま明らかになりつつあります。大量殺害の背景には、流言飛語に促されたのではなく、軍や警察の命令に従わざるを得ない事情や、自警団内の階層の問題が横たわっています。追悼にあたっては、地域住民の複雑な事情や朝鮮半島出身の人びととの連携と知られざる物語がありました。最新の知見をもとに、96年前の悲劇と、それに向き合う日本社会の課題について考えていきます。3回は現場でのフィールドワークを行います。

■ 講師&コーディネーター： 永田浩三（武蔵大学 教授 / ジャーナリスト）

6/17(月) いまわかりつつあること

西崎雅夫（<一社>ほうせんか 理事）× 永田浩三

6/29(土) 虐殺絵を読み解く

新井勝紘（高麗博物館 館長）

7/13(土) 椎の木の「記念樹」とどう向き合うか 【東京都世田谷区を訪ねる】

丸浜 昭（獨協大学・明治大学 非常勤講師 / 歴史教育者協議会 副委員長）

7/27(土) 遺骨の発掘と追悼・慰霊の取り組み 【千葉県八千代市を訪ねる】

平形千恵子（千葉県における関東大震災と朝鮮人犠牲者追悼・調査実行委員会）

9/9(月) 追悼碑が語るもの

金 哲秀（朝鮮大学校朝鮮問題研究センター 副センター長）

9/28(土) 福田村事件・差別意識がもたらすもの 【千葉県野田市を訪ねる】

辻野弥生（流山市立博物館友の会 企画編集委員 / 「ずいひつ流星」主宰）

10/7(月) 民衆が加害者になった理由

藤野裕子（東京女子大学 准教授）

10/21(月) いま歴史的に残された課題はなんだろう

田中正敬（専修大学文学部 教授）× 永田浩三

● 月曜日 19:00 ~ 21:00  
および土曜午後

● 全8回

● 定員 30人

● 受講料 28,000円

※初めて PARC 自由学校を受講される方は  
入学金 1万円が別途かかります

### 資料請求・問合せ・申込先

アジア太平洋資料センター (PARC) 自由学校



〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-7-11 東洋ビル3F  
(JR御茶ノ水駅徒歩6分 都営小川町駅・東京メトロ淡路町駅・新御茶ノ水駅徒歩2分)

FAX:03-5209-3453 E-mail:office@parc-jp.org

☎ 03-5209-3455

PARC自由学校 検索

<http://www.parcfs.org/>

こちらでも情報発信中!   (@parc\_jp)

## ネット上の人権侵害を考える

## ヘイトスピーチ・フェイクニュース・ネット炎上

講座コーディネーター



明戸隆浩 (東京大学 情報学環特任 助教)

専門は社会学、社会思想、多文化社会論。共著に『奇妙なナショナリズムの時代』、共訳書にエリック・ブライシュ『ヘイトスピーチ』など。レイシズムとヘイトスピーチについて考えるための情報サイトを公開中。

日程・プログラム

- 6/11 (火) ハン・トンヒョン (日本映画大学 准教授)  
明戸隆浩 (東京大学情報学環特任助教)  
イントロダクション: ネット上の人権侵害を考える
- 6/25 (火) 香山リカ (精神科医 / 立教大学 現代心理学部 教授)  
ソーシャルメディアのダークサイド
- 7/9 (火) スマイリーキクチ (タレント)  
ネット中傷被害者からの問題提起
- 7/19 (金) 伊藤昌亮 (成蹊大学 文学部 教授)  
ネット右翼はどこから来たのか
- 9/10 (火) 籾智広太 (BuzzFeed Japan 記者)  
ネットデマと闘う
- 9/24 (火) 高 史明 (心理学者 / 神奈川大学 人間科学部 非常勤講師)  
ネット差別の実態をどう把握するか
- 10/8 (火) 唐澤貴洋 (弁護士)  
ネット上の人権侵害と法
- 11/5 (火) 佐藤佳弘 ((株)情報文化総合研究所 代表取締役 / 武蔵野大学 名誉教授)  
ネット社会のリテラシー



cc Blogpreneur

- 2019年6月ー11月
- 原則として隔週火曜日 19:00ー21:00 ● 全8回 ● 定員30人
- 受講料 26,000円 ※初めて PARC 自由学校を受講される方は入学金 1万円が別途かかります

インターネットの普及からおよそ25年、当初は主流メディアに対する「アンチ」であることに可能性を見出していたインターネットも、今やあらゆる人の生活に欠かせない基本的なインフラとなりました。そうした中で、ネット上のヘイトスピーチや差別、ネット炎上や個人に対する集中的な誹謗中傷、ネットデマやフェイクニュースなどの問題に対して、「ネットだから仕方ない」「嫌ならネットを見なければよい」で済ませることは、もはやできません。この講座ではこうした問題に最前線で取り組む講師陣を迎え、「ネットについての知識」と「人権についての知識」の両方をクロスさせながら、さまざまな世代の受講生のみなさんと一緒に、これからの取り組みについて考えていきます。

資料請求・問合せ・申込先

アジア太平洋資料センター (PARC) 自由学校

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-7-11 東洋ビル3F  
(JR 御茶ノ水駅徒歩6分 都営小川町駅・東京メトロ淡路町駅・新御茶ノ水駅徒歩2分)

FAX: 03-5209-3453 E-mail: office@parc-jp.org

☎ 03-5209-3455

PARC自由学校 検索

<http://www.parcfs.org/>

こちらでも情報発信中! (@parc\_jp)